シリーズ

ModuleX 80

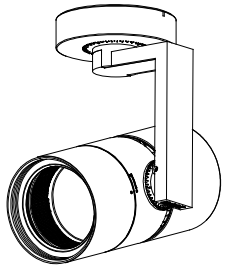
名称

FLANGE MOUNTING

型式

MMP-080S/1H/FS/10B/P1

姿図



仕様

● 光源	LEDモジュール（装着済）
● 配光	ナロー（N）、ミディアム（M）
● ボディ	ホワイト（W）、マットブラック（M）、シルバー（S）
● 首振角度	上10度　下90度
● 回転角度	380度
● 調光方式	PWM制御方式（P1）
● 入力電圧	100V±6%、200V±6%、242V±6%（専用ドライバー入力）
● 入力電流	0.207A（専用ドライバー100V入力時） 0.109A（専用ドライバー200V入力時） 0.095A（専用ドライバー242V入力時）
● 消費電力	20.6W（専用ドライバーを含む。100V入力時） 20.3W（専用ドライバーを含む。200V入力時） 20.4W（専用ドライバーを含む。242V入力時） 本消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による
● 専用ドライバー	定電流型（50/60Hz共用）
● 器具入力電圧	36.9V
● 器具入力電流	0.48A
● 調光信号入力電流	2mA
● 質量	780g（専用ドライバー込み）
● バン、チルトロック用工具付属	

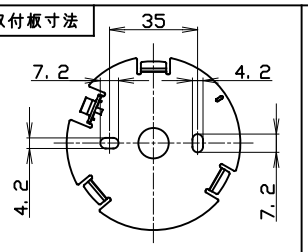
製品コード

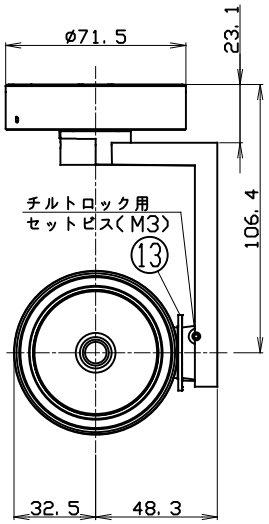
MMP-080S/1H/W・M・S/FS/N・M/10B27/P1/1
MMP-080S/1H/W・M・S/FS/N・M/10B30/P1/1
MMP-080S/1H/W・M・S/FS/N・M/10B35/P1/1
MMP-080S/1H/W・M・S/FS/N・M/10B40/P1/1

オプション

フルディフューザーレンズ	MLA-080/DF01
セミディフューザーレンズ	MLA-080/DS03
フルスプレッドレンズ	MLA-080/SF01
セミスプレッドレンズ	MLA-080/SS01
エッジコントロールレンズ	MLA-080/EC02
シャープナー（N配光専用）	MLA-080/SH01

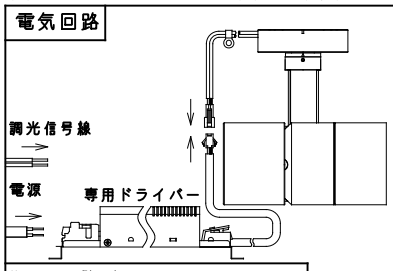
取付板寸法

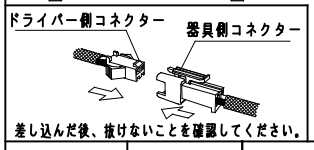


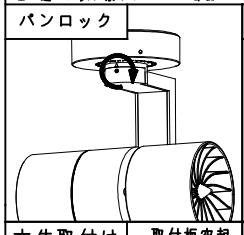


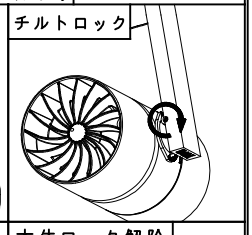
	品名	材質	摘要
1	フード	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
2	オプションホルダー	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
3	リフレクター	アルミ	――
4	ボディ	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
5	LEDモジュール	――	――
6	ソケット	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
7	アーム	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
8	フランジケース	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
9	取付板	鋼板	――
10	セーフティークリップ	真ちゅう	――
11	セーフティーコネクター	樹脂	――
12	電源ドライバー	――	PWM制御方式調光対応
13	チルトプロトラクター	樹脂	――

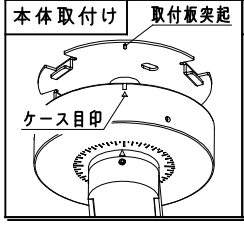
電気回路

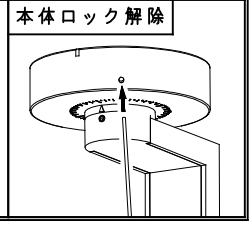












ご注意

- LEDにはバラツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- 灯具を上向きに照射しないでください。発光部に埃が積もり、火災の原因になる恐れがあります。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 1次側電線は、直接専用ドライバーに接続してください。
- 電気回路への接続の際には、JIS C8155規格に沿って容量計算してください。
- 調光器は適合調光器（PWM制御方式）：SX-CD1500 PWM/V2（別売）を使用してください。
- 器具は、照射物より0.2m以上離してご使用ください。
- 周囲温度0℃~35℃の範囲でご使用ください。
- 不用意に器具に触れるとやけどの恐れがある為、据付・調整者以外がアームズリーチ内に寄り付けない手段を設ける、もしくは手が触れられぬよう器具に囲いを設けてください。
- バン、チルトがロックした状態で灯具を動かさないでください。
- バン、チルトロック用のセットビスは緩めすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。
- 取付板は下地のある場所に付属のネジ（M4）で取付けてください。
- 落下防止のため、器具側ケーブルに付属されているセーフティークリップを付属のネジ（M4）で器具から300mm以内の強固な場所に必ず取付けてください。
- 取付板の突起とフランジケース側面の三角印を合わせて、本体を取付板に挿入してください。
- 取付板に本体を設置した後に、本体が外れないようロックがかかっていることを確認してください。
- 本体を取付板から取外す際は、フランジケース側面の孔にφ2mm以下の棒を差込んでロックを解除してから外してください。

	図名	尺度	作成	改訂
ModuleX 株式会社モデュレックス	製品仕様書	1/3	2018/12/28	